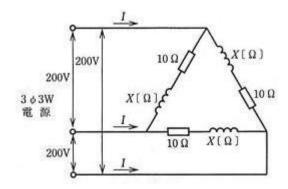
平成 18 年度第一種電気工事士筆記試験問題問 4 の類似問題を制作しました。 次の回路の消費電力が 3000[W]でした。線電流 I[A]とリアクタンス $X[\Omega]$ を求めなさい。



解1

3000[W] は三相分の消費電力なので、一相分の消費電力p[W] は、

$$p = \frac{3000[W]}{3} = 1000[W]$$

相電流をIp[A]とすると、 $p = Ip^2 \cdot R$ より、

$$Ip^2 \cdot R = p = 1000 = 10 \cdot Ip^2$$
 $Ip^2 = \frac{1000}{10} = 100$ $\therefore Ip = \sqrt{100} = 10[A]$

$$I = \sqrt{3} \cdot Ip = \sqrt{3} \times 10 = 17.3[A]$$

一相のインピーダンスを**Z**[Ω] とすると、

$$Z = \frac{E}{Ip} = \frac{200}{10} = 20[\Omega]$$

題意より、 $Z = 20 = \sqrt{R^2 + X^2} = \sqrt{10^2 + X^2}$

$$20^2 = 10^2 + X^2 \qquad X^2 = 20^2 - 10^2 \qquad X = \sqrt{20^2 - 10^2} = \sqrt{400 - 100} = \sqrt{300} = \sqrt{10^2 \times 3} = 10\sqrt{3} = 17.3 [\Omega]$$

解 2

力率を $\cos \theta$ 、一相分のインピーダンスを $\mathbf{Z}[\Omega]$ 、相電流を $\mathbf{Ip}[\mathbf{A}]$ 、力率を $\cos \theta$ とすると、

$$3000 = \sqrt{3} \times 200 \times I \times \cos \theta - - - (1)$$

$$\cos\theta = \frac{R}{Z} = \frac{10}{Z} - --(2)$$

$$I = \sqrt{3} \cdot Ip = \sqrt{3} \times \frac{200}{Z} - --(3)$$

(1) へ(2) と(3) を代入すると

$$3000 = \sqrt{3} \times 200 \times \sqrt{3} \times \frac{200}{Z} \times \frac{10}{Z} \qquad 3000 = \frac{3 \times 200 \times 200 \times 10}{Z^2}$$

$$Z^2 = \frac{3 \times 200 \times 200 \times 10}{3000} = 400$$
 $\therefore Z = 20[\Omega] - --(4)$

(3)
$$\sim$$
(4) を代入すると、 $I = \sqrt{3} \times \frac{200}{20} = 10\sqrt{3} = 17.3[A]$

$$Z = \sqrt{R^2 + X^2} \, \sharp \, \mathcal{V} \, X = \sqrt{20^2 - 10^2} = \sqrt{300} = 17.3 [\Omega]$$

この様に三相の問題を解く方法に、解 1 のように一相分を計算して三相分に変換する方法と、解 2 のように、いきなり三相分を計算する方法があります。

基本的な計算方法の解1の方をお勧めします。